

指定管理者の管理運営に関する評価シート

（評価対象期間：令和２年４月～令和７年３月）

施設名	池田城跡公園
市担当課	都市整備部 みどり農政課

（１）指定管理者

団体名	阪神園芸株式会社
指定期間	令和２年４月～令和７年３月
管理体制	事務職員、契約職員、アルバイト職員（常時）３～５名体制 変則勤務により勤務体制は変動する。 【人員配置】（職）責任者１名（契・ア）運営・事務２名 現場業務２名 *清掃及び植栽管理等一部委託

（２）事業内容

管理業務	・ 城跡公園の管理 ・ 施設及び備品の管理
運営業務	・ 開園時間： ４月～１０月 午前９時～午後７時 １１月～３月 午前９時～午後５時 ・ 休館日：毎週火曜日（但し祝日の場合は直近の平日／白ゆり開花時期は臨時開園） 年末年始（１２月２９日～１月１日） ・ 施設の使用許可
自主事業	・ 物品販売 ・ イベント企画、運営 令和５年度１１件 （植物観察会、絵本、写真、スケッチ、星空観望会、OSHIRO縁日他）
その他	・ 市の地域活性化活動、観光事業への協力 ・ 池田、伊丹、尼崎三城連携 荒木村重パネル展開催（令和４年度） ・ 大阪お城フェスへの出展（令和５年度）

担当課の評価 （Ａ、Ｂ、Ｃ）	A	多くの来園者が、市内外問わず訪れており、展望休憩舎や庭園などを活用した満足度の高い公園として維持管理を継続されている。
-------------------	---	---

（３）利用状況

施設	（令和５年度実績） 開館日：３１２日 利用状況：１７０，３４５人
事業	令和５年度実績 ■市・財団関係 ９件（さくら祭り、バサラの宴、薪能、寄せ植えコンテスト、文化デー他） ■一般利用79件（動画・写真撮影４６件、お茶２５件、マルシェ５件、その他３件）

担当課の評価 (A、B、C)	A	各種イベントを定期的を開催しながらも、地域住民が必要とする憩いの場としての機能を失うことがないように、バランスの取れた運営を継続されている。
-------------------	---	--

(4) 市民満足度

苦情等の状況	・清掃時のブロワーや刈払い機使用時の騒音など ブロワーのエンジン式から電動式への変更やポスティングによる作業前の事前案内を実施。土日や午前中の使用を極力避ける等迅速に対応。
利用者アンケートの実施状況	・年一回実施（10月～11月） ・売店前に「ご意見箱」を設置
利用者アンケートの結果	令和5年度アンケート 平日3日、休日1日実施 回答計135件 公園に対する満足度で満足＋ほぼ満足で91%、不満＋やや不満3%、スタッフの対応に対する評価では満足＋ほぼ満足で71%、不満＋やや不満1%であった。改善点については、何もしなくてよいが最も多かった。

担当課の評価 (A、B、C)	A	苦情の発生は少なく、要望等にも適切な対応をされている。アンケートにおいてもスタッフの対応について満足度は非常に高く、良好な管理運営ができています。
-------------------	---	---

(5) 収支状況

(令和6年度3月末現在実績／税込み)	
指定管理料収入：	34,477,200円
その他収入：	82,078円
支出：	33,393,573円
差引：	1,165,705円

担当課の評価 (A、B、C)	A	かぎられた予算の中で地域住民をまきこみ、イベントや企画を多数開催していることは高く評価できる。
-------------------	---	---

(6) その他

情報公開	特になし。
個人情報保護	管理運営業務の実施により取り扱う個人情報については、阪神園芸株式会社個人情報保護規則、池田城跡公園情報管理マニュアル並びに池田市個人情報保護条例及び同条例施行規則に従い遵守している。
防災対策等 緊急時への対応	危機管理マニュアル、防災マニュアル等、緊急時を想定したマニュアルを作成し、それに則った対応を実施。 台風や大雨等、警報発令時の見回り、解除後の園内チェックを実施し、池田市みどり農政課に結果を報告している。 現在まで被災事例なし。

その他	
-----	--

担当課の評価 (A、B、C)	A	台風や大雨などの対応やその後の確認も自主的かつ積極的に対応している。
-------------------	---	------------------------------------

総合評価

指定管理者の自己評価
(優・良・可・不可)



コメント

「城跡の歴史を感じられる市民の憩いの場」との基本方針に則り、周辺施設と連携し、池田市全体の魅力向上に寄与する事業を展開。また、城跡公園の特徴を活かし、地元地域団体等周辺集客施設との連携を念頭に置いた事業提案を行ってきました。

また、過去に囚われず、利用者アンケート等で来園者のニーズを確認しながら、公園の価値向上、公園利用の多様化にも取り組んできました。その結果が施設利用の増加と来園者数の増加に現れています。

その他、池田市関連のイベントのサポートや、池田駅前活性化プロジェクトへの参加等、池田市の魅力向上活動にも積極的に協力してきました。

令和4年度には尼崎城、有岡城と連携し、共通する荒木村重をテーマとした三城連携パネル展や講演会を実施。多くの歴史ファンに集まってもらい、池田城の歴史的価値を再認識していただきました。

今後も小さなお子さんからお年寄りまで、市民だけでなく、市外のかたやインバウンドなど、幅広く楽しめる城跡公園のあり方を模索し、具現化して行きたいと考えます。

※詳細は別添『池田城跡公園事業計画 提案事項及び具体策』参照

担当課の総合評価
(優・良・可・不可)



コメント

池田城跡公園は施設の特徴を活かしたイベントが多く、来園者を楽しませ、賑わいの創出となる中心的な公園になりつつある一方で、地域住民が必要とする憩いの場としての機能を保つ必要があり、毎年度アンケートを実施しながらニーズ等を把握し適切な運営が実施できている。

継続的な利用者増が期待できるような公園の魅力を引き出す事業やPRを含む管理運営に努めている。

オートモアの導入による効率的な芝管理や老朽化した施設の修繕についても、限りある予算をうまく活用し、適切に管理している。

委員会の評価
(優・良・可・不可)



コメント

ニーズ等を正確に把握し、適切な運営が実施できている。

継続的な利用者増が期待できるような公園の魅力を引き出す事業やPRを含む管理運営に努めている。

良質な芝管理をはじめ、民間のノウハウを活用できている。